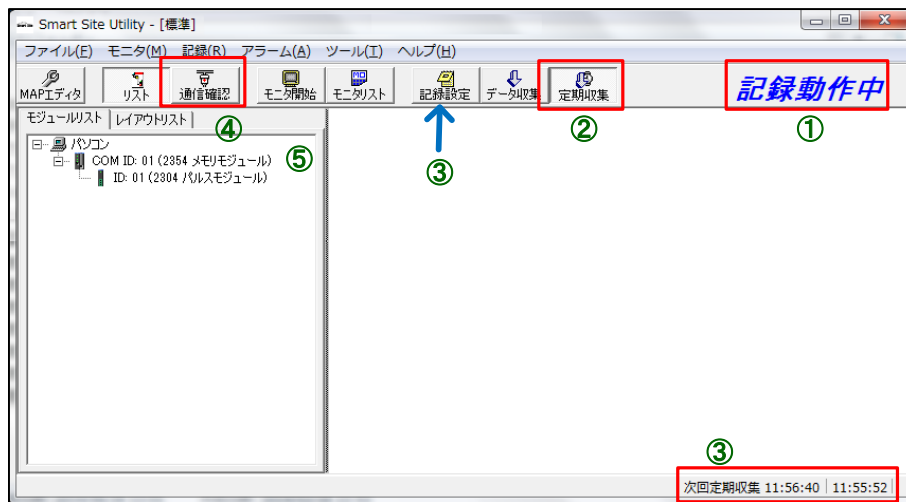


1 ソフトウェアの起動

「SmartSiteUtility」と「デマンド監視ソフト」が、両方起動していることを確認します。



2 「SmartSiteUtility」での確認事項

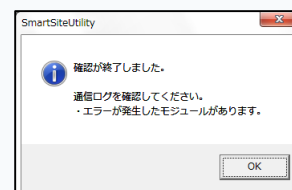


(1)通常時の動作確認

- ①「記録動作中」と表示されていますか？表示されていない場合、記録を開始していません。
[記録設定]ボタンをクリックし、[記録の開始と停止]画面で、[記録開始]ボタンをクリックし記録を開始します。
- ②「定期収集」ボタンは押されていますか？
押されていない場合はクリックし、押された状態としてください。
- ③定期収集の確認
次回定期収集の時刻に達したとき、データを収集するか、確認します。
表示時刻になっても収集を開始しない場合、設定ファイルが壊れている可能性があります。
[記録設定]ボタンをクリックし、[記録の開始と停止]画面で、[記録停止]ボタンをクリックします。
再度[記録設定]ボタンをクリックし、[記録の開始と停止]画面で、[記録開始]ボタンをクリックし追記記録します。
データ収集画面が起動し、定期収集が動作することを確認します。

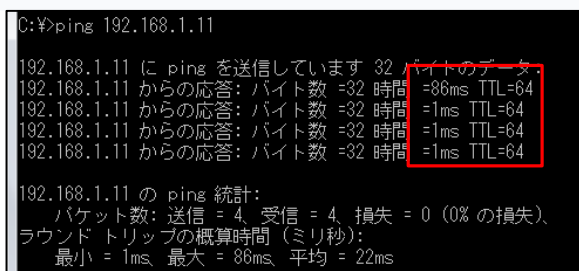
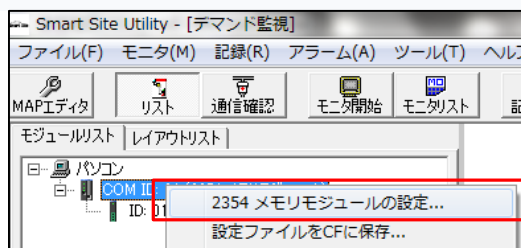
(2)トラブル時の動作確認

- ④「通信確認」ボタンを押し、「確認を実行」をクリックし、機器との通信を確認します。
(「モニタ」機能が有効の場合、通信確認が出来ません。「モニタ開始」の状態にしてください。)
右記、エラーメッセージが表示された場合、
 - a. 2361の電源は入っていますか？
 - b. LANケーブルは接続されていますか？
 - c. モジュールのLED表示色
 - d. モジュールベースのTERMINATIONスイッチ
 を、確認します。詳しくは設置参考資料のp.4/5を参照してください。

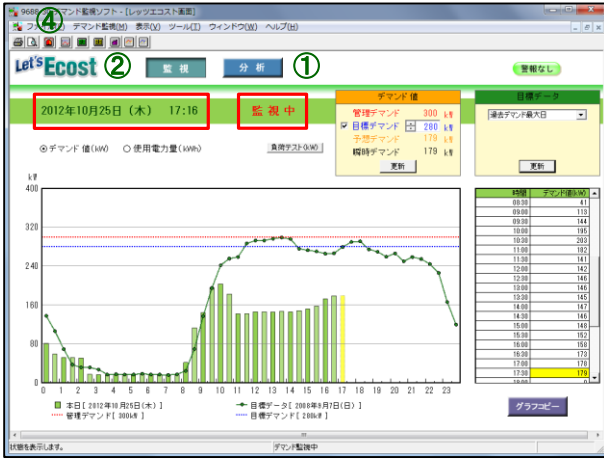


また、「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」を起動し、pingコマンドを送信してみます。

ping IPアドレス(例:ping 192.168.1.11) (IPアドレスは、⑤のCOMIDを右クリックし、設定を確認します)と入力し、下記のような応答があれば、通信は正常です。
ただし、TTLが128に近い数値の場合、IPアドレスが重複している可能性があります。
この場合、情報システム担当者にご確認ください。



3 デマンド監視ソフトでの確認事項



デマンド監視ソフト(高機能版)



デマンド監視ソフト(基本版)

(1) 通常時の動作確認

- ① 「監視中」または「デマンド監視中」と表示されていますか？
- ② 更新時刻は、パソコンの時計と近い(1分程度) ですか？
- ③ パソコンの時計は正確ですか？

(2) トラブル時の動作確認

- ④ 「デマンド監視開始・停止」ボタン  を押し、設定内容を確認します。「監視中」の場合、「停止」ボタンをクリックし、一旦デマンド監視を停止させます。

「データ取得設定」ボタンを押し、

- a. 記録ファイル名、保存場所
- b. モジュールIDの選択
- c. CT比

を、確認します。詳しくは設定マニュアルのp.8を参照してください。

- a. を確認時、「データファイルがありません」とエラーが表示された場合、本日の最新データが更新されていません。SmartSiteUtilityでの確認事項を、再度確認ください。

(3) ソフトウェアの終了方法

- ④ 「デマンド監視開始・停止」ボタンをクリックし、「デマンド監視開始・停止」画面を表示します。「監視中」は、ソフトを終了できませんので、「停止」をクリックした後、ソフトウェアを終了します。なお、管理デマンドもこの画面で変更します。

(4) 過去の記録データの表示方法

- ツールバーの「表示」をクリックし、表示したい項目を選択します。